

ミルクロードの冬期対策を強化

～ 道路監視カメラ及び道路照明灯等の設置に10月17日から着手～

- 熊本地震による大規模な斜面崩壊により、阿蘇方面への迂回道路となっているミルクロード等（きたがいらんざんおおつ 県道北外輪山大津線～きくちあかみず 県道菊池赤水線）において冬期対策をさらに強化していきます。
- 今回、新たな冬期対策として道路の路面状況を確認するため道路監視カメラ及び道路照明灯（別紙参照）を設置し、道路情報の収集機能を強化することで、冬期の円滑な道路交通が期待されます。
なお、道路監視カメラの画像は熊本河川国道事務所及び熊本県のホームページに公開します。
さらに、位置情報の把握のため距離標（別紙参照）を設置することで、事故車や故障車発生時に迅速な対応に繋がり、円滑な交通に寄与します。
- これまでミルクロード等については、渋滞対策・安全対策として交差点改良（左折レーン設置）、路面標示・道路案内標識の改善、注意看板・視線誘導標・高輝度区画線の設置、仮設トイレの設置などを実施し、9月末より待避所の整備に着手したところです。
- ミルクロード等の冬期の積雪や凍結への対策について、熊本県警や地元自治体等の関係機関と連携・調整を図り、引き続き渋滞対策・安全対策とともに、取り組んでまいります。

【概要】

・工事区間：きくち 菊池郡大津町引水地区～あそ 阿蘇市赤水地区（約14km）

※道路を利用する皆様にはご迷惑をおかけしますが、ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

【問合せ先】

九州地方整備局 熊本河川国道事務所 技術副所長 徳田 浩一郎
TEL：096-382-1111（代表）

熊本県土木部 道路都市局 道路保全課 審議員 坂本 龍哉
課長補佐 井島 賢士

TEL：096-383-1111（代表）（内線:6101,6105）

位置図

(別紙)



注) 距離標設置の工事着手は10月14日を予定しております。
注) 道路監視カメラ、道路照明灯の設置数については、現地状況等により変更になる場合がございます。